



工業用水道事業会計の決算報告

平成 22 年度工業用水道事業会計の決算を報告します。工業用水道事業会計は、工業用水道料金収入や工業用水を送水する作業等の通常の経費の収支を表す「収益的収支」と、施設の建設や改良等の投資にかかる収支を表す「資本的収支」で成り立っています。

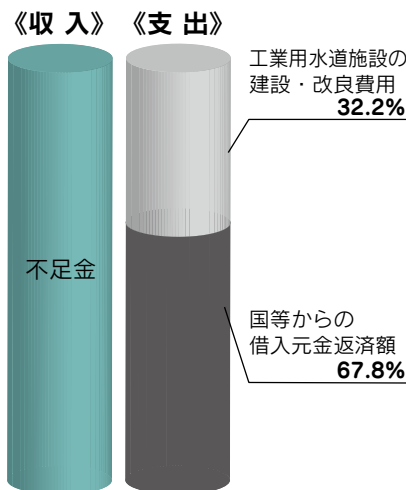
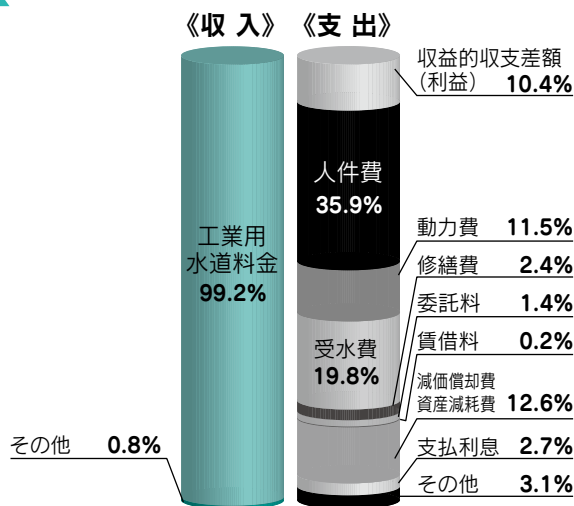
☎ 水道局総務課 (☎ 83-4111)

工業用水道事業会計の収益的収支

	区分	決算額
収入	工業用水道料金	2 億 6,991 万円
	その他	228 万円
	合計	2 億 7,219 万円

	区分	決算額
支出	人件費(職員給料・退職金など)	9,770 万円
	動力費(ポンプの電気代など)	3,140 万円
	受水費(県からの原水の購入費)	5,399 万円
	修繕費(設備の修繕)	641 万円
	委託料(機器の点検など)	385 万円
	賃借料(機器のリース代など)	60 万円
	減価償却費・資産減耗費	3,437 万円
	支払利息	724 万円
	その他	829 万円
	費用合計	2 億 4,385 万円
	収益的収支差額(利益)	2,834 万円
	合計	2 億 7,219 万円

※「収益的収支差額(利益)」については、翌年度以降の建設工事財源等に充てられます。



工業用水道事業会計の資本的収支

	区分	決算額
収入	国等からの借入金	0 万円
	収入合計	0 万円
	不足金	2,789 万円
合計	2,789 万円	

※「不足金」については、現金を伴わない支出(減価償却費等)や当年度以前の利益等を充てています。

	区分	決算額
支出	工業用水道施設の建設・改良費用	899 万円
	国等からの借入金返済額	1,890 万円
	合計	2,789 万円

1万円の使い道

平成 22 年度の支出を 1 万円とした場合、その 1 万円は以下のように使われました。

人件費…3,595 円 動力費…1,155 円
 受水費…1,987 円 修繕費…236 円
 委託料…142 円
 減価償却費・資産減耗費…1,265 円
 企業債利息…266 円 建設改良費…331 円
 企業債償還金…696 円 その他…327 円

